

取組の概要

取組の概要 : ハウス栽培の拡大による収益向上
 計画作成主体 : あぶらんど萩地域農業推進協議会
 対象品目 : すいか (産地面積:4.39ha(うち施設:
 2.04ha、露地:2.35ha))
 主な取組主体 : あぶらんど萩農業協同組合
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 生産支援事業 (パイプハウス資材の導
 入)

ポイント

関係機関が一体となった栽培技術指導のもと、すいかの施設化を推進し、作型を分散することで、品質向上と生産安定による収益性の向上を図る。
 これにより、販売額10%以上の増加を実現する。

地区の概要



産地の現状と目標

〈現状 : H27年度〉

栽培面積 : 4.04ha
 販売額 : 1,241,528円/10a

〈目標 : H30年度〉

栽培面積 : 4.39ha
 販売額 : 1,368,000円/10a



推進体制

地域の関係者 (山口県萩農林水産事務所、萩市、あぶらんど萩農業協同組合) が一体となって事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- 栽培講習会の開催
- 品種試験の実施
- 共同選果 など

〈県・市町村単独事業〉

- 市単独事業 (産地競争力強化対策事業) による資材費の上乗せ助成

事業効果

- 施設栽培面積が拡大し、販売額が増加。
- 販売額の増加により、生産者の所得向上につながり、産地強化を実現。

～すいかの販売額～

